埼玉労福協サポートニュース

2019 No.4

秋もより一層深まり、朝夕の冷え込みもひとしおです。皆さま、風邪など引いてはいらっしゃいませんか。
あっという間に２０１９年も残すところ、あと２カ月…。
年内最後のサポートニュース。スペシャル版でお届けいたします！

お楽しみ①

２０２０年も一緒に成田山初詣をしましょう！

成田山初詣列車の旅

「新年明けましておめでとうございます」というにはちょっと早いのですが、２０２０年も貸切車両による“成田山初詣列車の旅”を下記により開催することになりました。

今回は平日開催となりますが、みんなで新年を祝い、新しい年も共にあゆみ始めましょう！

【開催日】２０２０年１月１５日（水）
【集　合】ＪＲ大宮駅 コンコース自動改札機前
８時 50 分（大宮駅発車は９時 14 分）
【参加費】6,000 円（未就学：無料）
大宮↔成田の指定券付ＪＲ料金＋弁当＋アルコール＋お茶
【行　程】往路：大宮駅　９時 14 分 → 成田駅 11 時 09 分
復路：成田駅 15 時 00 分 → 大宮駅 16 時 44 分（予定）
【申　込】埼玉労福協　☎ 048-833-8731（平日 10 時～16 時）
【申込期限】11 月 18 日（月）12 時まで　※定員になり次第締め切ります。

定員 ６０名

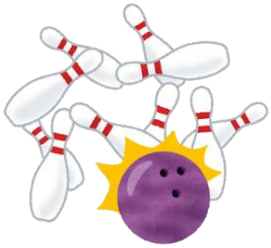
【主催】一般社団法人 埼玉県労働者福祉協議会／ふくしまと繋がる・福島とつなげるプロジェクト
【共催】福島県復興支援員埼玉事務所／富岡町県外避難者支援拠点事務所

お楽しみ②

「ふくしまと繋がる・福島とつなげるプロジェクト」主催

『福玉新春ボウリング大会』開催します！

若かった時ボウリングにはまった方、震災前になみえボウルで汗を流した方、そして埼玉でボウリングを始めた方！５年ぶりに開催する「福玉新春ボウリング大会」に参加しませんか？



＜日　時＞２０２０年１月２９日（水）１５時～
＜会　場＞浦和スプリングレーンズ　ＪＲ中浦和駅徒歩１分
＜参加費＞大人１，０００円／子ども３００円
＜備　考＞２ゲーム投げた合計点で順位を決めます。女性はハンデ＋３０点
１位～５位に賞品あり！
＜申込み＞埼玉労福協　☎048-833-8731　締め切り：１月 15 日（水）

募集３０名

報告①

「ふくしまと繋がる・福島とつなげるプロジェクト」事業報告

「第２２回福玉交流サロン in 川口」開催しました

９月２６日（木）、「福島県の秋の味覚自慢」をテーマに、『第２２回福玉交流サロン in 川口』を川口市「やすらぎ会館」において開催しました。

川口市で活動をしている「ひまわりの会」と越谷市の「あゆみの会」の避難者、地域住民の方、スタッフを含めて富岡町・浪江町・南相馬市から２５人が参加しました。

持ち寄った「きな粉とじゅうねん（えごま）の凍み餅」、「なみえ焼きそば」、「薄皮饅頭」、「ままどおる」など、福島の味覚を味わいながら自己紹介。

Ｎさんは「ひまわりの会の活動が始まって７年が経過しました。ある中学校で東日本大震災の報告を行った際、この災害を知らない中学生がいて、この活動を続けることの必要性を感じました」と話してくださいました。

サロンでは、福島の味を楽しみながら、和気あいあいとした時間を過ごしました。

活動紹介

福島県復興支援員である冨永支援員は、戸別訪問やサロン・交流会を実施するだけではなく、自身の被災経験を通して、多くの子どもたちに震災の今を伝える活動もしています。今回はその活動についてご紹介します。

子どもたちにも伝え続けていく

昨年に続き、鶴ヶ島市立藤小学校から～住みよい地域について考えよう～という授業の中で、「自助･共助」についての理解を深めるために、被災した人の話を聞きたいとの依頼を受け、１０月２３日（水）に小学６年生７０人に対し、東日本大震災で被災した体験と、福島県復興支援員としての活動を通して、気づいた事や伝えたい事をお話させて頂きました。

①「命てんでんこ」まず自分の身を守ること。②情報を正しく知ること・伝えることの大切さ。③回復に向けて、現状を知った上で優先順位をつけて行動すること。④自分の不安や怖い思いなどを我慢せずに言葉として出すこと。⑤その場に居合わせた人と助け合って生き延びること。⑥コミュニケーションを取る事の大切さ、等の話をさせて頂きました。

終了後、児童のみなさんから、避難者に対するメッセージを預かって来ました。「埼玉県は住み良い所です。第二の故郷と思って暮らしてください！」など多くの児童が素直で温かいメッセージを書いてくれました。今後もまだ多くの方々が避難生活を続けている事を、知って頂く活動を続けて行きたいと思います。

福島県復興支援員　冨永まゆみ

報告②

ネットワークＳＡＩＴＡＭＡ２１運動主催

福玉ＢＢＱ大会 開催しました！

１０月１９日（土）、日高市のサイボクハムにおいて、「福玉ＢＢＱ大会」を開催しました。

埼玉に在住する避難者、スタッフ合わせて１２９人の参加者があり、各テーブルに分かれてバーベキューを楽しみました。

この活動は、ネットワークＳＡＩＴＡＭＡ21 運動の特別事業（東日本大震災に関係する被災者・避難者支援活動）の一つとして１００名以上の避難者が参加する一大イベントとなっており、毎年参加者からは好評をいただいています。

各テーブルからモウモウと立ち込める煙で姿が見えない中、会場は肉を焼く音と家族の賑やかな声が一体となって、皆さん食事を楽しんでいました。抽選会では、当選番号の発表のたびに大きな声で手を挙げて景品（サイボクハム詰め合わせセット）を抱える子ども達と喜ぶ家族の笑顔にあふれ、最後の抽選番号の発表時には大きな歓声があがり、会場の盛り上がりは最高潮となりました。

バーベキュー終了後は、サイボク内の施設で美味しいお肉やソーセージ･ベーコン、新鮮野菜や果物などの買い物を楽しみました。

お楽しみ抽選会

団体活動紹介

あゆみの会

「サツマイモの収穫とサンマ祭り」で地域交流

越谷市に避難した人たちが設立した「越谷一歩会」が、２０１５年３月に活動を休止したため「越谷避難者の会」を新たに設立し、２０１６年６月に『あゆみの会』と名称を変更し、活動をしています。

１０月５日（土）、あゆみの会の畑で「サツマイモの収穫とサンマ祭り」を開催し、あゆみの会会員、地域の方、越谷歩こう会の方々４０名が集まりました。

収穫した「紅はるか」は、参加者全員、お土産で持ち帰りました。不漁と言われたサンマは、いわき市の知人から１００匹仕入れ、毎年、花田四丁目あゆみの会会員が焼いています。

今年は、岩槻市に避難しているＡさん（浪江町）、越谷市に避難しているＳさん（富岡町）が初めて駆けつけてくれました。

サンマの他に浪江町のＳさんが秋田で釣った鮎の塩焼き、収穫したサツマイモで焼芋、豚汁、富岡町のかよちゃんの漬物、畑で育てたネギ焼き、赤飯などで秋の味覚を満喫し、楽しい時間を過ごしました。

報告③ 双葉町への立ち入りに同行しました

９月３０日、加須ふれあいセンターを交流拠点とする双葉町民１５人とＮＰＯ埼玉ネットの支援者とともに全町が帰還困難区域となっている双葉町に一時立ち入りがあり、労福協から永田が参加しました。

今回の立ち入りは、加須市に避難している町民から「墓参りしたい」との申し出があり、「それならみんなで行こう」と町内立入が実現しました。

前日に二本松市に集まった２１人は、身分証明書を持参し、浪江町加倉に設置されているスクリーニング場で手続きを行い、防護服に着替えました。

今回は、津波被災地区のお墓への立ち寄りもあったため、浪江町請戸から双葉町郡山地区に入りました。

埼玉労福協専務理事　永田信雄

報告④ 台風１９号被災地であるいわき市赤井地区にフードバンク埼玉から飲料水（１２００本/1.8ｔ）を緊急支援しました。

１０月１２日に日本列島を縦断した台風１９号は、各地に甚大な被害をもたらしました。特に長野県長野市、宮城県丸森町では人的被害を含めて、今までに経験したことのない河川氾濫となりました。この台風では、埼玉県川越市、茨城県常陸大宮市・水戸市、福島県いわき市でも甚大な被害にあいました。

そこで、絆ジャパンなどの支援団体がいわき市赤井地区に入ることになり、フードバンク埼玉からも飲料水（1200 本）やタオル 200 本などを支援しました。

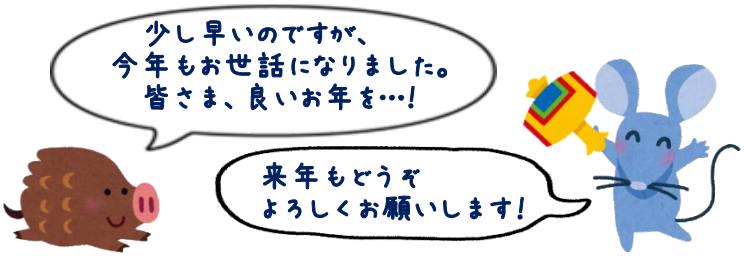
お楽しみ③ 比企地域労福協主催「ファミリーコンサート」20名ご招待♪

比企地域労福協が２年に一度開催するファミリーコンサートが今年開催されます。今年のゲストは「相川七瀬さん」です。

［日　時］２０１９年１２月１４日（土）
　　１４時３０分開場／１５時開演
［会　場］東松山市民文化センター
［招待数］２０名（１グループ４名まで）
［申込先］埼玉労福協
　　☎０４８－８３３－８７３１
　　（平日１０時～１６時）
［受付開始］１１月１１日（月）１０時～

予　告 第23回福玉交流サロン「熊谷」で開催します！

福玉交流サロンは年３回、場所を変えて開催する交流会です。２０１９年度は、１回目を大宮で、２回目を川口市で開催しました。３回目となる第２３回福玉交流サロンは、２０２０年２月に熊谷市で開催する方向で準備を始めました。詳細については次号のサポートニュースでお知らせしますが、熊谷市・鴻巣市・深谷市・東松山市に避難されている皆さん、お楽しみに…♪



発　行：「ふくしまと繋げる・福島とつながるプロジェクト」／ 一般社団法人埼玉県労働者福祉協議会
協　力：福島県復興支援員埼玉事務所 ／ 富岡町県外避難者支援拠点事務所
問い合わせ先：☎ ０４８－８３３－８７３１（一般社団法人埼玉県労働者福祉協議会）